

北海道ブロッククラブネットワークアクション 2022 開催要項

テーマ：『スポーツ環境の未来/総合型地域スポーツクラブの役割』

1. 趣 旨：ブロック内の総合型地域スポーツクラブ関係者が一堂に会し、総合型地域スポーツクラブの運営に必要な情報や課題解決に向けた具体的な取り組み事例等について情報共有を行い、クラブ育成・支援のためのネットワーク強化と各都道府県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会間の連携体制をより一層促進する。

また、令和5年度以降の休日部活動の段階的な地域移行が円滑に行われるよう、部活動改革に関する情報提供や実践例を紹介する。

北海道教育委員会が行う「部活動の在り方検討支援アドバイザー派遣事業」のアドバイザー3人によるシンポジウムも開催する。

登録制度の導入で連絡協議会の運営形態が替わるタイミングに併せ、総合型地域スポーツクラブの原点を見つめる場とし、課題を浮き彫りにしながら、次の世代に継承すべきものを探る。

2. 主 催：公益財団法人日本スポーツ協会総合型地域スポーツクラブ全国協議会（SC 全国ネットワーク）

3. 主 管：北海道ブロッククラブネットワークアクション実行委員会

4. 後 援：スポーツ庁

5. 日程・会場：2022年11月5日（土）13：00～17：00（12：30～受付）

11月6日（日）09：30～12：00（09：00～受付）

北海道立総合体育センター（北海きたえーる）

住所：〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 電話番号：011-820-1703

最寄り駅：地下鉄「豊平公園駅」徒歩4分

6. 開催形式：集合形式にて実施（予定）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集合形式で実施できる状況にない場合は、zoom を利用し、オンラインにて実施します。

※開催形式については、申込時にご登録頂いたメールアドレスへ開催日2週間前までにご連絡します。

7. 参加対象者：SC 全国ネットワーク登録クラブ関係者

SC 全国ネットワーク未登録クラブ関係者（創設準備中団体を含む）

行政担当者

都道府県体育・スポーツ協会等担当者

その他、総合型地域スポーツクラブに関心のある者で当協会が認めた者

8. 内 容：＜1日目＞

①シンポジウム：『総合型クラブの原点を見つめて/次世代への継承』

②グループワーク：『総合型クラブの原点を見つめて』

③日本スポーツ協会からの情報提供

< 2 日目 >

- ① 共通プログラム：『運動部活動改革についての情報共有』
- ② シンポジウム：『北海道における学校運動部活動改革』

9. 参加申込方法：下記のオンラインフォームからお申込みください。

URL：<https://forms.office.com/r/N4zDQsS1Q8>

10. ネットワークアクション実施協力金：

<参加区分及び実施協力金の金額>

	参加区分	金額
1	SC 全国ネットワーク登録クラブ関係者 ※令和 4 年度は、登録手続き中の総合型クラブを、「SC 全国ネットワーク登録クラブ関係者」といたします。	2,200 円（消費税込）
2	SC 全国ネットワーク未登録クラブ関係者（創設準備中団体を含む）	3,300 円（消費税込）
3	行政担当者（開催都道府県以外）	
4	その他	

<実施協力金納入方法>

- ・申込者が所属する団体の登録状況によって、ネットワークアクション実施協力金の金額が異なります。
- ・前項のオンラインフォームよりお申込み後、申込者が所属する団体の登録状況を、当協会にて確認いたします。
- ・確認後、当協会よりお申込みのメールアドレスへ、ネットワークアクション実施協力金に関するご案内をお送りします。
- ・メールが届きましたら、内容をご確認の上、期限内に指定の口座へお振込みください。

【留意点】

- (1) 金融機関の振込金受取書（振込明細書）をもって領収書に代えさせていただきます。
- (2) 入金後にキャンセルされても、ネットワークアクション実施協力金はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
- (3) 2 日間のプログラムで、1 日目と 2 日目で参加者が異なる場合は、人数分のネットワークアクション実施協力金をお振込みください。

11. 注意事項：【新型コロナウイルス感染症拡大防止策に関して】

- (1) 本ネットワークアクションは、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に基づき開催いたします。また、開催都道府県知事の方針に従うことが大前提になります。

(https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/somu/doc/guideline_R3_1105.pdf)

※本ガイドラインは、現段階で得られている知見等に基づき作成しています。今後の知見の集積及び各地域の感染状況を踏まえて、逐次見直すことがあり得ることに御留意をお願いします。

- (2) 発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合、新型コロナウイルス感染症の陽性と診断され、かつ、国が定める療養期間を経過していない場合や、新型コロナウイルス感染症の陽性と診断された方との濃厚接触があり、かつ、国が定める待機期間を経過していない場合等は参加をお控えください。
- (3) マスク（品質の確かな、できれば不織布）を持参してください。参加中は、原則マスクを着用してください。
- (4) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行ってください。
- (5) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守いただき、主催者の指示に従うようにしてください。
- (6) 万が一、参加後 2 週間以内に、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。

12. その他：

- (1) 本ネットワークアクションの参加により、クラブマネージャー他、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。なお、テニス資格は 2 ポイント、バウンドテニス資格は 1 ポイント、チアリーディング（コーチ 3 のみ）資格は都道府県体育・スポーツ協会実施の 1 回分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。
ただし、次の資格については、更新研修を修了したことにはなりません。
[水泳、サッカー、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、エアロビック（コーチ 4 のみ）、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、オリエンテーリング、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士]（2022 年 10 月 1 日現在）
詳細は日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。
※指導者マイページへの受講実績の反映は、研修参加から平均 2 カ月後となります。
- (2) 本ネットワークアクションにおいて撮影された写真・動画は、日本スポーツ協会ホームページや各種報告資料に掲載することがあります。
- (3) 当日の様子を写真で撮影することは可能ですが、ホームページや SNS 等で個人が特定される公開はお控えください。また、動画の撮影はご遠慮ください。
- (4) 本事業へのお申込み時に収集した情報を基に、参加者のご所属と氏名を記載した名簿を作成し、参加者へ配布いたします。
- (5) 天災地変や伝染病の流行、会場等のサービスの停止、官公庁の支持等の日本スポーツ協会が管理できない事由により、本ネットワークアクション内容の一部変更及び中止のために生じた参加者の損害については、日本スポーツ協会ではその責任は負いません。
- (6) ご不明な点については、下記にお問い合わせください。
公益財団法人日本スポーツ協会 地域スポーツ推進部 クラブ育成課
TEL：03-6910-5815 FAX：03-6910-5820



フェアプレイで日本を元気に！ ～あくしゅ、あいさつ、ありがとう～

目指せ 100 万人のフェアプレイ宣言！WEBで好評受付中！

<http://www.japan-sports.or.jp/fair/>

公益財団法人日本スポーツ協会

北海道ブロッククラブネットワークアクション2022 日程表

メインテーマ『スポーツ環境の未来 ～総合型地域スポーツクラブの役割～』

1日目 [11/5 (土)]		2日目 [11/6 (日)]	
2階：講堂・大研修室		2階：講堂・大研修室	
12:30	受付	9:00	受付
13:00	【開会行事】 開会挨拶・主催者挨拶・プログラムの趣旨説明等	9:30	●共通プログラム・シンポジウム (120分)
13:15	●シンポジウム (60分)		テーマ 『運動部活動改革についての情報共有』 (30分) ○情報提供：スポーツ庁
	テーマ 『総合型地域スポーツクラブの原点を見つめて ～次代への継承～ その①』 シンポジスト ・ 石川和則 (多寄SC 会長) ・ 石井伸枝 (NPO法人むーブ クラブマネジャー) ・ 中陳法仁 (えにわSC 運営委員長) コーディネーター：伊端隆康 (実行委員長)	10:00	休憩
14:15	休憩	10:15	シンポジウム(90分)
14:30	●グループワーク (90分)		テーマ 『北海道における運動部活動改革 ～総合型地域スポーツクラブの関わり～』 シンポジスト ・ 小田新紀 (NPO法人幕別SC クラブマネジャー) ・ 磯田大治 (NPO法人おにスポ 代表理事) ・ 中嶋英樹 (北海道教育庁教職員局 教職員課 働き方改革担当課長) コーディネーター：山本理人 (実行副委員長)
	テーマ 『総合型地域スポーツクラブの原点を見つめて ～次代への継承～ その②』 ・ シンポジウムで浮き彫りになった課題をテーマに議論 ・ 経営、人材育成、行政との連携などについて意見交換 ・ 今後の展望を含め次世代に継承すべき内容を探る コーディネーター:伊端隆康 (実行委員長)	11:45	【全体まとめ・閉会行事】 総括：山本理人 (実行副委員長)
16:00	休憩	12:00	
16:15	●日本スポーツ協会からの情報提供		
16:45	【1日目閉会行事】		
17:00			